

東日本大震災に熊本県隊として出場

平成23年3月11日14時46分頃に三陸沖を震源にマグニチュード9の地震が発生し、未曾有の被害を引き起こした東日本大震災。この地震による津波や火災で多数の死傷者、行方不明者が発生したのに伴い、総務省消防庁の要請を受け、熊本県の13消防本部から緊急消防援助隊熊本県隊として第1次派遣隊が3月14日から18日まで部隊29部隊、車両32台、隊



《第1次派遣隊》
前列右から
加々尾泰裕（水俣市）
宮本健洋（水俣市）
田口伸一（津奈木町）
塚原洋一（水俣市）
井川大介（芦北町）
《第2次派遣隊》
後列右から
四浦浩一（水俣市）
寺川純一（芦北町）
松本光義（水俣市）
米平真一（出水市）
迫元昌文（芦北町）

員106人が出動。引き続き第2次派遣隊が同月18日から23日まで部隊29部隊、車両32台、隊員104人が出動。
津奈木町からは田口伸二さんが第1次派遣隊として出動し、宮城県仙台市の仙台市消防局泉消防署を進出拠点として野営し、仙台市宮城野区、仙台東部道路上の仙台若林JC付近の行方不明者捜索と宮城野区港1丁目、JTE条鋼仙台製造所内の火災現場の消火作業にあたりました。

祝100歳！寺下ハルさん



梁竹地区の寺下ハルさんが100歳を迎えられ、5月2日、町から花束などを贈りお祝いしました。当日は、寺下さんの甥夫婦もお祝いに駆けつけられ、家族の方々などからのお祝いの花に囲まれた寺下さんはとても嬉しそうでした。

5月末現在で、本町の100歳以上の方は寺下さんただお一人！いつまでもお元気でいてください。

義援金受入団体

団体名
株水俣木材市場
津奈木中学校
津奈木保育園
津奈木町建設業協会
JAあしきた 津奈木基幹支所

思いました。一日も早い復興を願っています。」と語っておられました。

現在の津奈木町役場に集まった義援金の状況については、3月15日から5月10日の間で総額226万5,644円を日本赤十字社に送金しました。これまでご支援いただいた各種団体を始め、住民の方々には、心より感謝申し上げます。



義援金状況報告

5月10日、建設業協会の方々が入庁され、東日本大震災義援金が西川町長に手渡されました。代表の野崎武寿さんは「被災地の現況を見て、少しでも力になりたいと